

平成29年度室蘭開発建設部総合評価審査委員会（第2回） 審議概要

開催日時及び場所	平成30年 2月13日（火） 13:30～15:10 室蘭開発建設部1階大会議室	
委員	<p>かわむら し ま 川村 志麻（委員、室蘭工業大学 准教授） きむら かつとし 木村 克俊（委員長、室蘭工業大学 教授） したむら みつひろ 下夕村 光弘（委員、苫小牧工業高等専門学校 教授） すがた のりゆき 菅田 紀之（委員長代理、室蘭工業大学 准教授） ひょうどう いくお 俵 藤 亥久生（委員長代理、日本工学院北海道専門学校 副校長）【欠席】</p> <p style="text-align: right;">（五十音順）</p>	
議事次第	<p>1 開会 2 部長あいさつ 3 議事 (1) 総合評価落札方式、プロポーザル方式の実施結果及び予定について (2) 個別審議 (3) その他 4 閉会</p>	
議事		意見等
<p>(1) 総合評価落札方式、プロポーザル方式の実施結果及び予定について</p> <p>(2) 個別審議</p> <p><工事・業務事後審査></p> <p>① 日高自動車道新冠町大狩部橋上部工事</p> <p>入札説明書注意書き『各提案項目数に対し、複数の提案を行った場合は、項目毎の先頭に記載している提案のみを評価するものとし、その他は評価対象としない。』について。</p>		<p>・報告に対し、了解された。</p> <p>(委員) この運用は全道共通なのか、それとも室蘭独自なのか。</p> <p>(室建) 全道同じ運用である。</p> <p>(委員) 受注者は最初だけ評価すると云うことを十分理解しているのか。</p> <p>(室建) 理解していると考えている。</p> <p>(委員) 複数の項目を文章の中に書き込んでいる業者がいるので、今後指導していく必要がある。</p> <p>(室建) 提案方法の周知について今後とも検討していく。</p> <p>(委員) この工事の評価については、ルールに基づき公</p>

<p>② 胆振海岸白老町高砂人工リーフ災害復旧外工事</p> <p>③ 苫小牧港西港区防波堤改良工事</p> <p>④ 一般国道453号壮瞥町蟠溪道路地すべり対策検討業務</p> <p>⑤ 早来地区水利使用変更協議資料作成等業務</p> <p>『提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。』について。</p>	<p>平に評価されたものと判断する。</p> <p>(委員) なお、評価に差がつきにくい工事が増えてきているので、今後も差がつきやすい提案を求める工夫をし続けて欲しい。 (室建) 了解した。</p> <p>(委員) この工事の評価については、公平に評価されたものと判断する。</p> <p>(委員) 提案の求め方が良く、評価に差がついており、適切に評価されている。</p> <p>(委員) 提案の内容が良い社を評価しており、妥当である。</p> <p>(委員) 類似実績について実施年度が記載されていない業務の評価方法如何。 (室建) 実施年度の記載が無い場合はテクリス等で確認している。</p> <p>(委員) 提案の内容が良い社を評価しており、妥当である。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	
<p>全案件について、適正に評価されている。</p>	

※入札参加者の提案又はその評価に係わる内容については、技術提案に関する機密保持の観点から記載しておりません。